

大義のために起つ



高砂再起動!

—— 停滞から実行へ ——



第7号

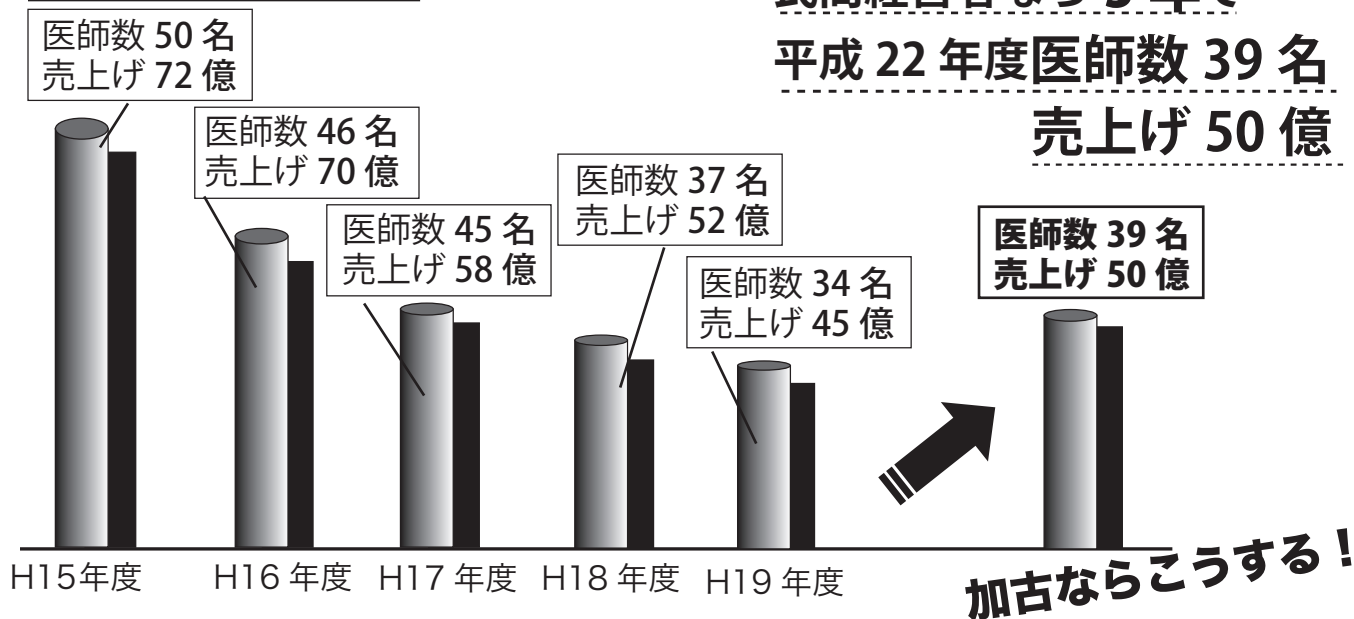
4月2日
発行

こうすれば高砂は変わる!

- ⏻ 1期4年、強いリーダーシップと不退転の決意で実行
- ⏻ 3年で市民病院の赤字半減 10億円→5億円
- ⏻ 3年で総額15億円の人件費削減

これでいいのか高砂市!? ~その3~

医師数と売り上げ



代表 加古ときはるの提言

民間経営者なら3年で
平成22年度医師数39名
売上50億

再起動マニフェスト vol.3

改革はスピード

- ・ 4月13日以後、100日以内に改革プラン作成
- ・ 3年間で医師数を5名増やす

チーム再起動!

—— 停滞から実行へ ——



市民からの 1000 の政策提言募集中

「あなたが市長だったら、
どんなマニフェストを作りますか？」

■ メールをいただきました。それに対する加古代表の回答です。 ■

提言

副市長の政策が一部発表されています。チーム再起動の政策とはどこが違うのですか。

答

基本的に主張されている内容については異論はありません。「民間にできることは民間に」とか「市の財政健全化」とか抽象的な表現なので、そうした表面上のところでは違いは見えにくいと思います。ある意味で副市長の政策はすべて「市民からの 1000 の政策提言」でカバーできる内容です。

そこで、私たちは具体的な「再起動マニフェスト」を 5 号から掲載しています。例えば「市職員一人あたり 30 万円の給与削減、定数 80 名削減を 3 年で行う」といった厳しい中身をあえて書いています。「期限」「財源」を明らかにすることこそマニフェストの基本です。

政策論争の中でぜひ具体案を競い合いたいと考えています。

私たちは、みなさまから寄せられた声に対して、ニュースやウェブで「回答」をきちんと行ないます。高砂再起動のブログやメールまで、みなさまの声をお寄せください。
ブログ：<http://blog.livedoor.jp/takasagosaikido/> メール：takasagosaikido@yahoo.co.jp

お知らせ

■ マニフェスト勉強会予定表

2 日はココ!

4 月 2 日 (水)

梅井自治会館 (夜 7 時～)

高須自治会館 (夜 7 時 30 分～)

■ 代表の駅前活動予定表

3 日はココ!

伊保駅

※いずれも朝 7 時～8 時

(他の地域でも、同時間帯に仲間が配布しています)

■ 加古ときはる (元高砂市議会議員) プロフィール

高砂市曾根生まれ。高砂育ち。31 歳の時に特殊履き物メーカーを起業。苦労を重ねながら、地域の中堅企業に成長させる。ラブホテル建設反対運動に取り組んだ PTA 活動をきっかけに高砂市議会議員になり、以後 6 期 24 年活動。民間企業経営の視点から財政問題、行政改革提言を得意分野とする。